# 電気事業法施行規則第１１８条第１項第１１号の解釈について（２０１７０３２３商局第３号）の一部を改正する規程　新旧対照表

［改正前欄に掲げる規定の傍線を付した部分は、これに順次対応する改正後欄に掲げる規定の傍線を付した部分のように改める。
改正後欄に二重傍線を付した規定で改正前欄にこれに対応するものを掲げていないものは、これを加える。］

| 改正後 | 改正前 |
| --- | --- |
| 経済産業省<br>制定　２０１７０３２３商局第３号<br>平成２９年３月３１日<br>改正　２０２３０３１０保局第２号<br>令和５年３月２０日<br>改正　●●●●●●●●保局第●号<br>令和９年●月●日［施行日を記入］<br><br>（略）<br><br>記<br><br>電気事業法第５２条第１項の溶接自主検査の実施状況及びその結果について確認を行う登録安全管理審査機関が、ＩＳＯ／ＩＥＣ　１７０６５（ＪＩＳ　Ｑ　１７０６５）に基づく第三者認証機関（製品認証機関）としての認定をＩＳＯ／ＩＥＣ　１７０１１（ＪＩＳ　Ｑ　１７０１１）の要求事項に従った認定機関から取得して電気工作物の溶接部に関する製品認証を行う場合にあっては、同法第７３条第２項に基づく電気事業法施行規則第１１８条第１項第１１号で定める審査の業務に関し必要な事項として以下の事項を含めるものとする。<br>（略）<br>附　則<br>（略）<br><br>附　則 | 経済産業省<br>制定　２０１７０３２３商局第３号<br>平成２９年３月３１日<br>改正　２０２３０３１０保局第２号<br>令和５年３月２０日<br><br>（略）<br><br>記<br><br>電気事業法第５２条第１項の溶接自主検査の実施状況及びその結果について確認を行う登録安全管理審査機関が、ＩＳＯ／ＩＥＣ　１７０６５（ＪＩＳ　Ｑ　１７０６５）に基づく第三者認証機関（民間製品認証機関）としての認定をＩＳＯ／ＩＥＣ　１７０１１（ＪＩＳ　Ｑ　１７０１１）の要求事項に従った認定機関から取得して電気工作物の溶接部に関する製品認証を行う場合にあっては、同法第７３条第２項に基づく電気事業法施行規則第１１８条第１項第１１号で定める審査の業務に関し必要な事項として以下の事項を含めるものとする。<br>（略）<br>附　則<br>（略）<br><br>附　則 |

| | |
|---|---|
| （略）<br><br>附　則<br>この規程は、令和９年●月●日[施行日を記入]から施行する。 | （略）<br><br>（新設） |